

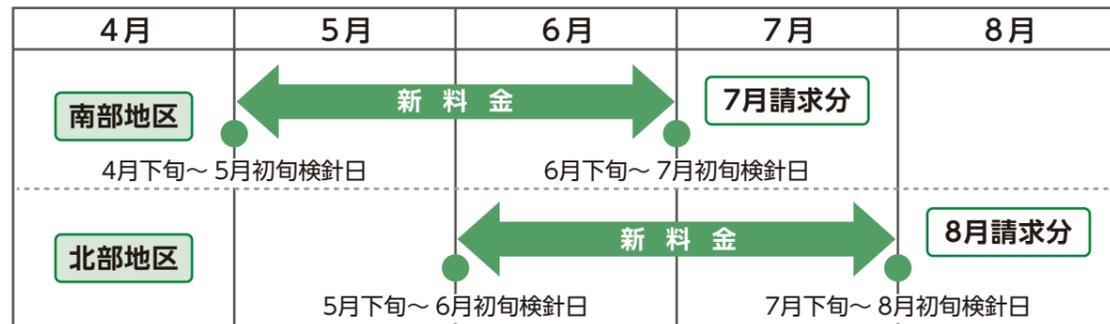
全体で26.9%の値上げ *使用水量及び口径によって料金は異なります。
*下水道使用料は現行のままです。

基本料金 (2か月・税抜き) 水道メーターの口径に応じて負担していただく料金	口径	現行	新料金
	13mm	1,386円	1,720円(+334円)
	20mm	1,512円	1,950円(+438円)
	25mm	1,680円	2,352円(+672円)
	40mm	2,040円	3,060円(+1,020円)
	50mm	4,940円	7,904円(+2,964円)
	75mm	6,440円	10,948円(+4,508円)
	100mm	8,400円	15,120円(+6,720円)

従量料金 (2か月・税抜き) 使用水量1㎡ごとに負担していただく料金	使用水量	現行	新料金
	0～10㎡	12円	20円(+8円)
	11～20㎡	12円	25円(+13円)
	21～40㎡	110円	120円(+10円)
	41～60㎡	143円	153円(+10円)
	61～100㎡	200円	210円(+10円)
101㎡～	224円	321円(+97円)	

※請求金額は基本料金・従量料金とも消費税を加算した金額になります。

料金改定の時期 7月請求分から新料金を適用します



改定後の料金算出例 ※口径13mmで使用水量20㎡の場合(2か月・税込み)

基本料金1,720円+消費税172円=1,892円
 従量料金(10㎡×20円)+(10㎡×25円)+消費税45円=495円
 合計2,387円(改定前1,788円 599円増)



改定後の料金比較(参考例)

使用水量	口径13mm(2か月・税込み)			口径20mm(2か月・税込み)		
	現行料金	改定後料金	増額	現行料金	改定後料金	増額
10㎡	1,656	2,112	456	1,795	2,365	570
20㎡	1,788	2,387	599	1,927	2,640	713
40㎡	4,208	5,027	819	4,347	5,280	933
60㎡	7,354	8,393	1,039	7,493	8,646	1,153

7月請求分より水道料金を値上げします

平成27年度に料金値上げを行って以降、現行の水道料金を維持しておりましたが、機器等の節水機能の向上やライフスタイルの変化による水需要の減少により、今後も大幅な料金収入の増加は見込めない状況です。一方で物価高騰の影響により工事や維持管理に関する費用は増加しており、令和4年度以降、純損失(赤字)を計上するなど、厳しい事業運営が続いております。

また、水道管等の設備は平成12年以前に取得したものが全体の約47%あり、順次更新時期を迎えるため、老朽化に伴う更新工事を進めるとともに、災害に備えるための耐震化工事も進める必要があります。これらについては、令和5年度より工事費用の一部を、企業債の発行(借金)で賄っておりますが、現行の料金体系では、安定した事業運営を行うことができないため、水道料金の値上げを行うことになりました。

皆様には、ご負担をおかけいたしますが、安全で安心な水道水を供給するため、ご理解、ご協力をお願いいたします。



水道事業の現状

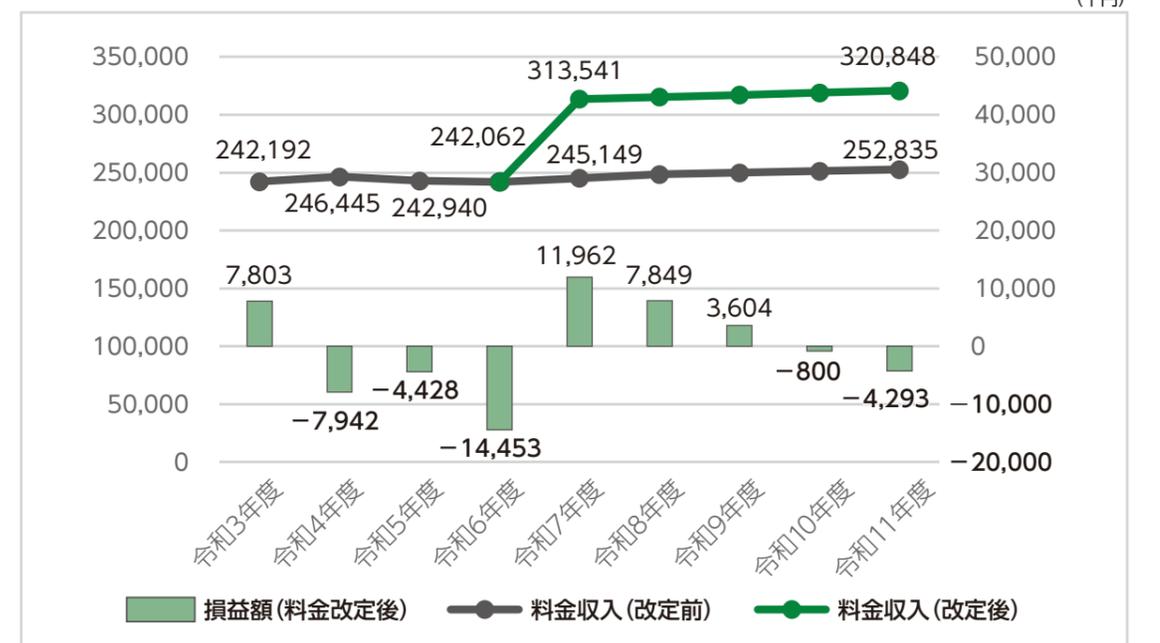
料金回収率

1㎡あたりの水道水により得られる収益(供給単価)で同量の水道水に必要な費用(給水原価)をどれくらい回収できているかを示すものです。100%を下回ると水道水の費用を料金収入で賄えていないため、他の収益で補填しており、事業が維持できていないことを表します。

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
料金回収率(%)	87.3	62.4	87.1	80.5	85.1
供給単価(円)	138.5	99.5	133.8	136.9	137.0
給水原価(円)	158.7	159.5	153.6	170.0	161.0

(令和2年度は新型コロナウイルス関連施策として基本料金無料化を実施)

料金収入・損益の推移予測



令和5年度以前は決算値。令和6年度以降は予測値。